

RING型E3ユビキチン転移酵素

Cat. No. EXWM-2301

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 E3ユビキチン転移酵素のRINGドメインは、ユビキチンで修飾されたE2ユビキチン結合酵素と受容体タンパク質を結びつけ、ユビキチンのC末端グリシン残基と受容体タンパク質のL-リジン残基のε-アミノ基との間にアイソペプチド結合を形成することによって、ユビキチンの直接転送を可能にする媒介者として機能します。RING-E3ドメインは、ユビキチンと触媒的チオエステル中間体を形成しません（HECTドメインとは異なり、EC 2.3.2.26）。RING型ユビキチン転移酵素は、単鎖酵素として存在することもあります。二量体の形態や多サブユニットの集合体としても存在することがあります。

別名 RING E3 リガーゼ（誤解を招く表現）；ユビキチン転移酵素 RING E3

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.2.27

反応
$$\text{S-ユビキチン化-[E2ユビキチン結合酵素]-L-システイン} + [\text{アクセプタープロテイン}]\text{-L-リジン} = [\text{E2ユビキチン結合酵素}]\text{-L-システイン} + \text{N6-ユビキチン化-[アクセプタープロテイン]}\text{-L-リジン}$$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。